

■書画コース よくあるご質問

No.	質問	回答
1	3年次編入学の場合、どのように学習を進めますか？	3年次編入学の方は、初年度は1～2年次配当科目を履修できます。専門教育科目は1年次入学の場合と同様に40単位です。基礎にあたる科目から全て取り組み、学習します。ただし、配当年次が決められている科目はその年次に達しないと履修できません。 書画コースの授業は、授業一覧をご確認ください。 https://www.kyoto-art.ac.jp/t/course/shoga/pdf/kamoku2023.pdf
2	書も水墨画も両方選択できますか？	1～2年次配当科目では書と水墨画いずれも学習しますが、3年次からは選択制となり書と水墨画のどちらかを選ぶことになります。 書と水墨画で、それぞれに設定された科目を履修し、卒業制作にむけて作品を作成する流れとなります。 ※3年次編入学の場合、初年度ではなく2年目以降で選択可能です。
3	書の道具を持っていません。入学前に揃える必要はありますか？	入学後、新入生ガイダンスでも案内しますが、4月末には課題提出のある科目もあります。4月末の提出を検討される場合は4/1以降「コースガイド」をご確認の上、揃えるようにしてください。その後は、課題に取り組みながら必要になった道具を増やしていくことをお勧めします。本学購買部にて購入いただくことも可能です。メール・FAX・郵送にて注文を受け付けておりますので遠方の方もご安心ください。海外への発送に関しては、本学購買部では行っておりません。海外発送が可能な購入サイト、業者が確認できましたら、ご案内します。 なお、書画コースで必要な教材・機材費は『募集要項2024』p.29をご確認ください。
4	課題の提出方法や、制作した作品はどのように添削されるのでしょうか？	書画コース専門教育科目は、作品の写真を撮影（スマートフォン、タブレットに搭載のカメラ機能で対応可能です）の方法で、学習用Webサイト「airUマイページ」へ画像をアップロードして提出します。その提出された写真データを基に教員が添削をairUマイページ上にて行う流れになっています。 ※すべての学習がオンラインにて完結可能となっています。 提出に向けての撮影方法や準備、注意点（自身や物の影が写らないように）等、入学後に改めて案内がございますので、心配いりません。なお、通常の課題提出において、裏打ち、表装するなどの必要はありません。 ※書画コース専門教育科目は郵送での受け付けはできません。
5	「動画視聴はリアルタイムにするのですか？」	動画教材は原則オンデマンド形式になりますので、ご都合のよい時間に視聴し、自身のペースに合わせた学習が可能になっています。 ただし、スクーリング科目（ネットでの遠隔なので通学の必要はありません）では、提出された課題をもとに行う全体講評（中間講評）の機会があり、これについてはリアルタイムのライブ配信の授業となります。ご都合によりリアルタイムで受講できない場合は、オンデマンド形式によるアーカイブ配信（公開期間の指定あり）にて、中間講評を録画した内容をご視聴いただけます。リアルタイムでの中間講評に参加ができない場合でも単位の習得に向けて、そこでの学習を補うことが可能です。
6	学部共通専門教育科目や総合教育科目のスクーリング科目を受講することはできますか？	可能です。ただし、学部共通専門教育科目では一部履修できない科目があります。履修できない科目は『募集要項2024』p.55-56の備考欄を参照してください。
7	書で、仮名の授業はありますか？	仮名や漢字かな交じりの授業は現段階では予定しておりませんが（テキスト中には、少し扱う内容があります）、このようにカリキュラムにないものも、特別講義などの形によって、別途書画コースの学びを深める学習の機会として提供する構想がございます。
8	テキスト（教科書）は郵送で送られてきますか？	書画コース専門教育科目のテキストは、電子書籍というかたちで、Amazon、KindleなどによりWebから各自で入手いただけます。電子書籍とありますが、購入時の選択により、紙に印刷された実際の書籍の形で購入、受け取ることも可能となっています。なお、必修科目ではない一部の共通科目では、本学に個別請求するものもあります。
9	本当に一度も大学に通学する必要がないのですか？	必要ありません。入学から卒業まで、すべてオンラインで学習できます。 質問や学習に関わる相談もメールなどを通じてオンライン上で可能です。 なお、必須科目ではありませんが、総合教育科目・学部共通専門教育科目では、大学キャンパスで開講するスクーリング科目を任意で受講することができます。
10	先生への質問、相談はできますか？	入学後にご案内させていただく学習用Webサイト「airUマイページ」のコンシェルジュ（質問フォーム）から質問できます。ただしチャットのようにリアルタイムでの回答ではございませんので予めご了承ください。また「学習相談会」イベントの開催も予定しております。双方向性で教員に学習に関する質問などをご相談いただく機会をご用意しています。
11	学習時間はどのくらい必要ですか？	1単位あたりの学習時間は7.5講時（1講時＝80分授業）を基準としており、2単位相当の学習時間を必要としています。学習方法や学習計画は人それぞれですので一概には言えませんが、テキストを通勤電車の中で読んだり就寝前1時間は必ず学習時間にあてる、休日にまとめて学習時間をとる等、学習時間をご自身の生活のどこか一部に組み込むことが大切です。また、初学者の方でしたら、1週間につき数時間程度、筆をもち稽古するのを推奨しています。
12	学生同士の交流や意見交換はどのように行われますか？	交流に関しては「入学式」や「新入生ガイダンス」に出席することをおすすめします。 教職員が説明を行う場であるだけでなく、仲間が見つかる場でもあるからです。 また、オンラインコミュニティでの交流や、学習相談会等のイベントも各コースで行なっています。